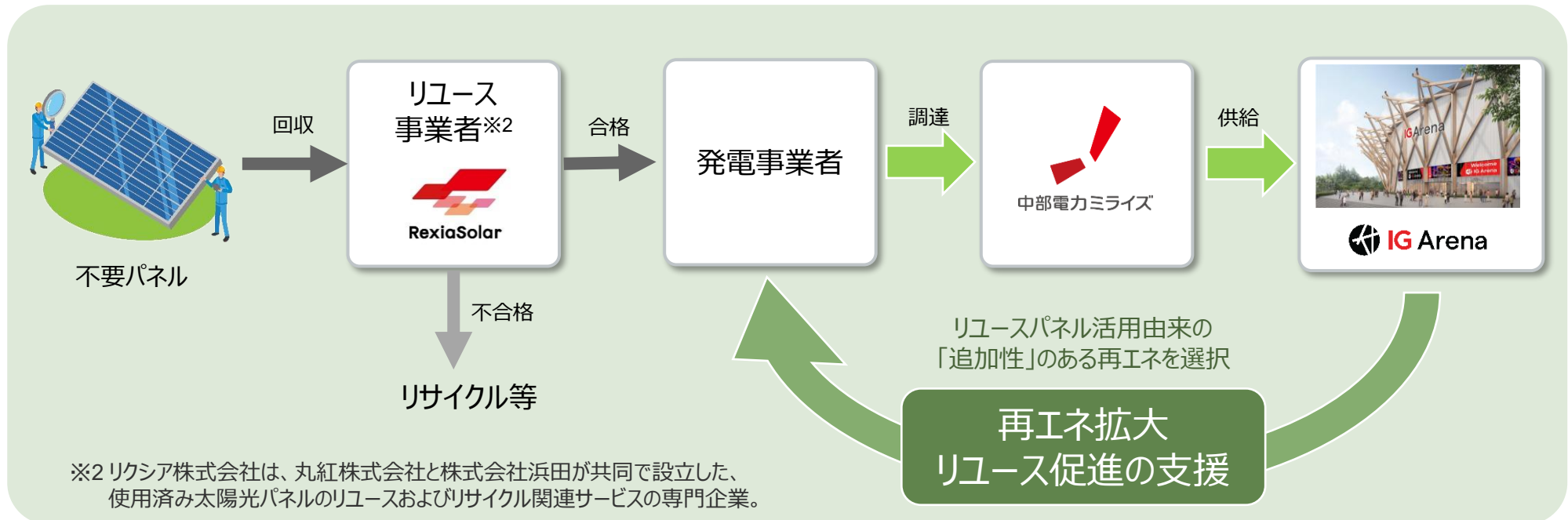




IGアリーナにおける リユースパネルを活用した 再エネ電力の導入について

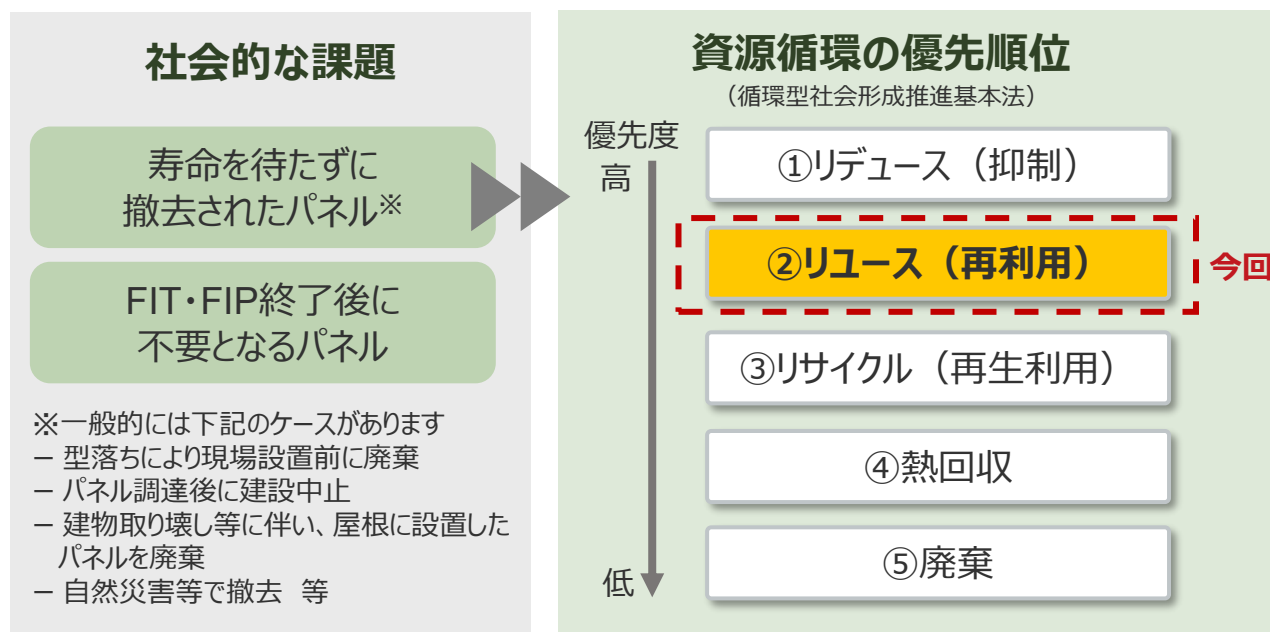


- ・IGアリーナ専用の太陽光発電所で発電する電力が、中部電力ミライズ株式会社を通じて、IGアリーナに供給されます。
- ・本発電所では、使用するすべての太陽光パネルに、品質検査をクリアした使用済み太陽光パネルを再利用した「**リユースパネル**」が採用されています。リユースパネルを用いた太陽光発電所由来の電力がオフサイトPPAの仕組みにより供給されるのは**日本初**^{※1}の取り組みです。
※1 中部電力ミライズ調べ。
- ・IGアリーナでは、2025年7月から、中部電力ミライズのCO₂フリー電気「Greenでんき」を100%導入しており、本サービスはその一部を本発電所由来の電気に切り替えるものです。
- ・本発電所由来の電気を長期間継続して調達・供給することを両社が約束することで、**再エネの拡大・長期的な活用**につながるとともに、リユースパネルの活用により、**産業廃棄物の削減**や、**新品パネル製造時のCO₂排出量の削減**に寄与します。



■ 太陽光パネルの資源循環に関する社会課題

- ・2012年にFIT制度が開始されて以降、国内では太陽光発電所の設置が急速に進みました。他方、設置から十分な期間を経ずに撤去を余儀なくされるパネルや、将来的なFITやFIPの適用期間終了後に不要となるパネルの処理が社会的な課題となっています。
- ・2025年3月には、環境省「太陽光発電設備リサイクル制度小委員会」にて、改めて使用済み太陽光パネルのリユースや再資源化の必要性が示唆されています。



【ご参考】「みんなで脱炭素プロジェクト」の概要

- ・電気を届ける当社だけでなく、電気をお使いのお客さまにもご協力いただきながら、中部エリア内の再エネ電源の開発や、再エネ電源で発電された電気の有効活用などを進めていく取り組みであり、2024年2月から開始しました。
- ・再エネの「追加性」の加速に向けた機運を醸成し、地域の皆さまも巻き込んだ活動へ発展させることを目指してまいります。

みんなで脱炭素プロジェクトが目指すもの

Step1

お客さまが再エネの電気を

選ぶ

**みんなで
脱炭素
PROJECT**

Step2

お客さまがその電気を

使う

Step3

その収益で再エネをさらに

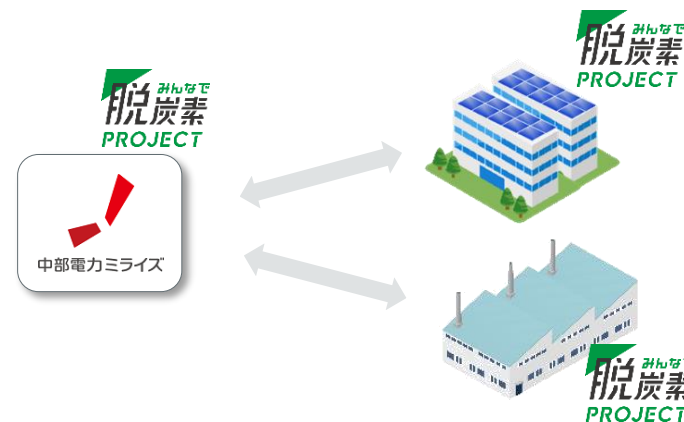
増やす



一緒に取り組む企業とともに

再エネを「増やす」の活動に見える化

ご参加いただく企業とプロジェクトロゴの共同使用すること等を通じて、再エネを増やす取り組みを世の中に見える化し、地域全体に活動を拡げることを目指します。



お客さまの企業価値向上へ

テレビCM等を通じて本プロジェクトに対する認知・理解を促進することで、ご参加いただく企業のステークホルダーに対する脱炭素施策のPR活動を支援いたします。